

かべ新聞

2008年3月19日
第17号

JR東海労新幹線地本

誤報に飛び乗る

御用組合 = JR東海ユニオン!!

JR東海ユニオンは、3月10日付の朝日新聞（夕刊）の記事を引用して3月15日付「組織情報」No.559で「海労幹部、『窃盗罪』で起訴へ!？」などと報じました。

しかし、この新聞記事は明らかに誤報であり、これに乗じて東海労の組織は会を目的にした悪辣な「情報」は労働組合として許されるものではありません。

JR東海労は、この「記事」の真偽を確認するために名古屋地検に確認しましたが、「そんな事実はありません。」「誤報です。」との回答がありました。また、JR東海労は「朝日新聞社」に対して抗議をし、説明申し入れをしました。



誤報と知りながら平気でデマ情報!!



そもそも、朝日新聞の夕刊が出たのは3月10日で、その中に「幹部、一両日中に起訴」と大見出しが載っています。そして、JR東海ユニオン「組織情報」は3月15日ですから、とっくに一両日という期間は過ぎていくのです。

責任ある「労働組合」を自負するのであれば、記事の信用性を確かめるのが当たり前のことですが、あえて「デマ情報」を発行しているのです。

また、労働者の基本的人権を擁護する労働組合であれば、「地検、黙秘を重視」などという黙秘権を否定するような記事を看過できるものではありません。

こうしたことから、JR東海ユニオンは「労働組合」を名のっていても内実は会社の第二労対部であることがハッキリします。

御用組合 = JR東海ユニオンと決別し、JR東海労に加入しよう!!